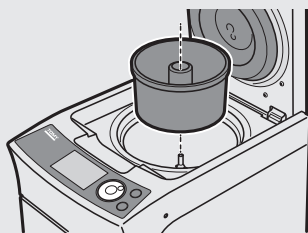


ローターの取り付け方法

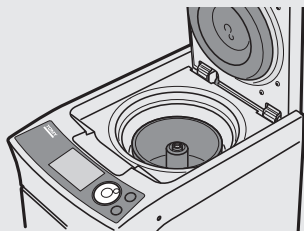
ラック・イン・ローター

- ① 遠心室内に異物が入っていたり、水が溜まっていないか確認する。

異物があれば取り除き、水が溜まっていた場合は排出してください。

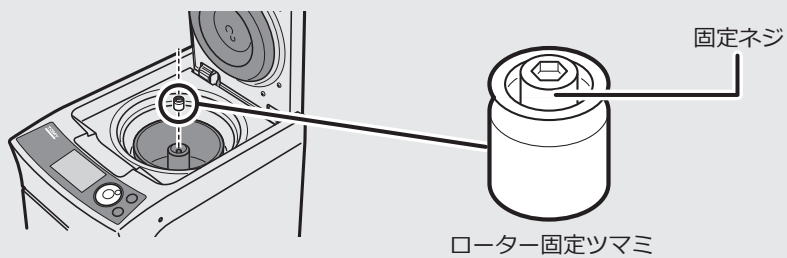


- ② ローターをモーターシャフトに載せる。

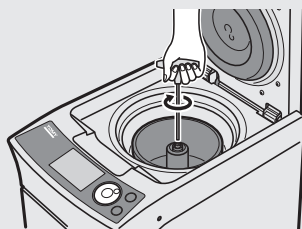


- ③ ローター固定ツマミをモーターシャフトに載せる。

ローターが正しくモーターシャフトに載っている場合には、ローター固定ネジが浮き、ネジを締めこむことができます。



- ④ 付属の六角レンチで、ローター固定ツマミの固定ネジを時計回りに軽く締める。



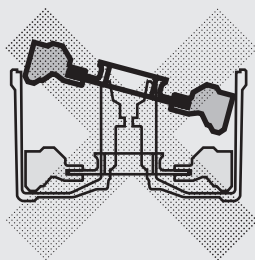
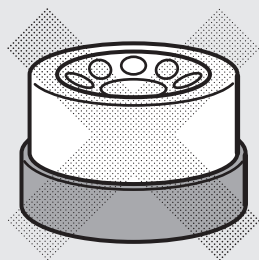
ローターを上下させたとき「カコカコ」音がしなければ、さらに 45°増し締めをする。
「カコカコ」音がした場合は強く締めてゆき、再度止まったところで 45°増し締めをする。

遠心試料の取り付け方法

ラック・イン・ローターの場合 ①

遠心試料の取り付け方法

- ① チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。
- ② バランスをとった遠心試料をラックの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。
- ③ ローター内に水滴や異物がないことを確認する。
- ④ ローターのセンターにあわせてラックをまっすぐ底まで挿入する。
- ⑤ ローター・ラックは正しい組み合わせで使用する。また、ラックが浮いていたり、ローターからはみ出していないことを確認する。



※ローター・ラックに付着した汚れが斜め架けの原因となり、
重大な事故につながる恐れがあります。
詳しくは「ローターの清掃と消毒」をご参照ください。

ラック・イン・ローター用ラック適用表

ラック \ ローター	CA-300	CA-200	CA-100
AR002-64	③	②	①
AR005-24	③	②	①
AR015-24	③	②	①
AR015-SC24	①	①	
TR015-SC18	①	①	
SAR015-24	①	①	
AR050-12	①	①	
AR300-06	①	①	
AR141-08	①	①	
AR150-08	①		
AR510-04	①		
AR501-04	①		
PCR96-02	①		

*適用表中の記号 ①：使用可能・単独で使用する ②：2段重ねて使用可能 ③：3段重ねて使用可能

遠心試料の取り付け方法

ラック・イン・ローターの場合 ②

ローターラック・アダプターARA-01について

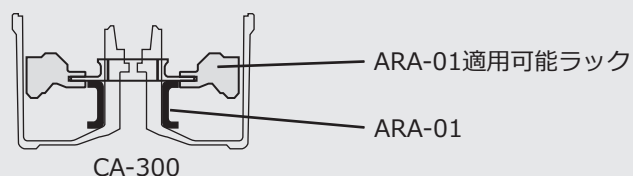
アダプターARA-01は、CA-300ローターで下記のラックを使用する際に、ラックの位置を高くして、ラックへのアクセスを容易にするためのものです。

ARA-01適用可能ラック

AR015-24, AR002-64, AR005-24

正しいアダプターの取り付け方法

CA-300ローターにARA-01をセットした後、ARA-01適用可能ラック1枚を装着する。



※他の用途や、他の方法で使用しないでください。

チューブ蓋を開いて遠心する場合のラックの取り付けについて

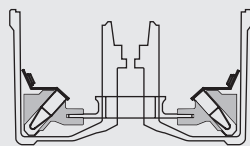
マイクロチューブの蓋を開いて遠心する場合は、下記の事項を守ってラックを取り付けてください。

- ラックは重ねずに単独で使用する。
- アダプターARA-01を組み合わせて使用しない。

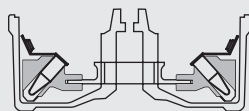
※ ラックの重ねがけやアダプターの使用により、ラックがローターからはみ出したり、ラックが斜めにかかることがあります。また、遠心中にチューブの蓋が遠心室ドアに接触することがあります。

ラックの正しい取り付け方法

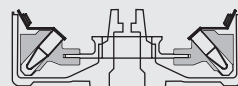
ラックを単独で直接ローターに装着する。



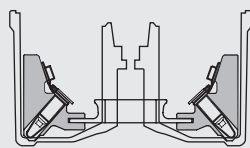
CA-300の場合



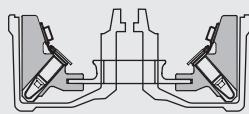
CA-200の場合



CA-100の場合



CA-300の場合



CA-200の場合

遠心試料の取り付け方法

ラック・イン・ローターの場合 ③

プレート用ラックPCR96-02使用上の注意

- 設定温度は4℃以下で使用する。

高温での使用はプレートが破損する恐れがあります。遠心中にプレートが破損すると、本機を破損させる原因になります。

- プレートカバー（N801-0550Applied Biosystems社製）は高回転で使用しない。

高回転で使用するとプレートカバーが破損します。高回転での使用はプレートシール等をご使用ください。

- 25℃以下の環境で保管する。

温度が高い場合CA-300に入りにくくなる場合があります。

遠心試料の取り付け方法

1. 試料を入れたプレートをアダプター（A96-01PC）に正しく取り付ける。

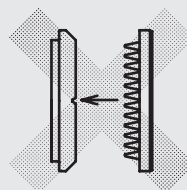
アダプター
A96-01PC



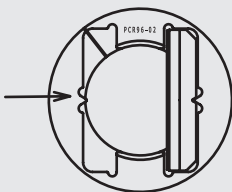
プレート



プレートをA96-01PCの裏側に取り付けない。

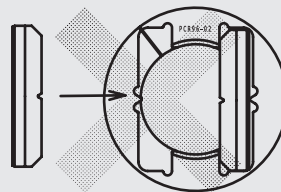


2. プレートが内側にくるようにラック本体（PCR96-02）に取り付ける。

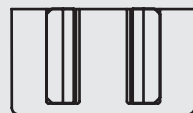
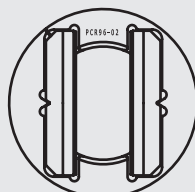


ラック本体
PCR96-02

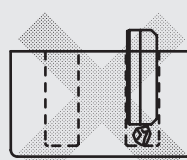
プレートを外側に取り付けて使用しない。



3. プレートが正しくラックに入っていることを確認する。



ラック内に水滴、異物が無いことを確認する。
ラックからプレートがはみ出した状態で使用しない。



遠心試料の取り付け方法

ラック・イン・ローターの場合 ④

スイングラック SAR015-24使用上の注意

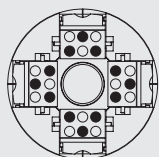
- 遠心分離用ローターCA-300、CA-200 専用ラック

MXシリーズ遠心分離機及びTMAローターでは使用しないでください。

- ラック単体で使用する

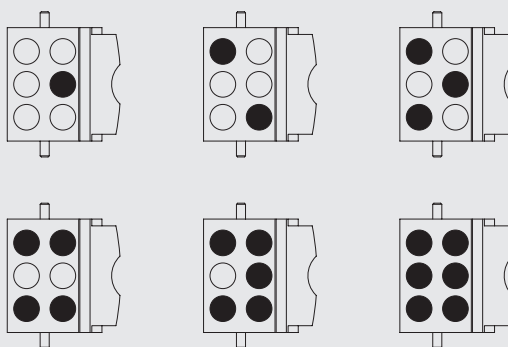
CA-300、CA-200ローターでご使用の際も本ラックは単体で使用し、本ラックの上や下に別のラックを重ねて使用しないでください。

遠心試料の取り付け方法



1. バケットはラックの4ヶ所すべてに装着する。
 2. チューブ装着穴に異物がないことを確認する。
 3. バランスをとった遠心試料をラックの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。
 4. ローター内に水滴や異物がないことを確認する。
 5. ローターのセンターにあわせてラックをまっすぐ底まで挿入する。
 6. ラックが浮いていたり、ローターからはみ出していないことを確認する。
 7. バケットがスムーズにスイングすることを確認する。
- ※ ラックを取り出す際は、ラック中央部を持ち上げてください。

黒丸部分がチューブの取り付け位置



遠心試料の取り付け方法

ラック・イン・ローターの場合 ⑤

■ カラムチューブ対応ラックTR015-SC18及びラック用トレイTRA-01使用上の注意

- 遠心分離用ローターCA-300、CA-200 専用ラック

MXシリーズ遠心分離機及びTMAローターでは使用しないでください。

- ローター、ラック、ラック用トレイは正しい組み合わせで使用する

カラムチューブ対応ラックの下には「ラック用トレイTRA-01」以外のラックを入れないでください。

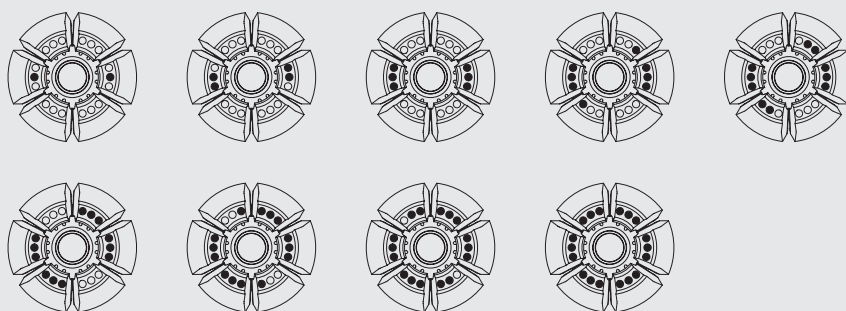
カラムチューブ対応ラックの上に別のラックやラック用トレイを重ねて使用しないでください。

また、「ラックとラック用トレイ」の上や下に他のラックを重ねて使用しないでください。

遠心試料の取り付け方法

- 1.ラックをローターから取り出してラックの各6ブロックを開いた状態にする。
 - ・遠心試料の取り付けはラックが開いている状態でのみ可能です。
 - ・ラックを閉じた状態では、ラック中央部が干渉するため遠心試料の着脱はできません。
- 2.装着穴に異物がないことを確認する。
- 3.バランスをとった遠心試料をラックの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

黒丸部分がチューブの取り付け位置



遠心試料の取り付け方法

アングルローターの場合 ⑥

遠心試料の取り付け方法

- ① チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。
- ② バランスをとった遠心試料をローターの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

遠心試料の取り付け方法

